

公益財団法人日本消防協会 消防団特別表彰「まとい」

1 日本消防協会「特別表彰まとい」の概要

消防団にとって最高の栄誉とされる表彰。

- (1) 創 設：1979年度
- (2) 授 与 数：全国で毎年度10消防団。
各都道府県消防協会から毎年度1団の上申が可能。
- (3) 授与要件：①日本消防協会表彰旗及び消防庁長官旗を受表彰済みである。
②全国消防操法大会出場歴又は県消防操法大会の優勝歴がある。
- (4) 県内消防団受表彰歴
 - ①1982年度：常滑市消防団
 - ②1984年度：新城市消防団
 - ③1989年度：豊明市消防団
 - ④1993年度：吉良町消防団（現西尾市消防団）
 - ⑤1999年度：豊田市消防団
 - ⑥2009年度：知多市消防団
 - ⑦2012年度：大口町消防団
 - ⑧2016年度：安城市消防団
 - ⑨2019年度：田原市消防団
 - ⑩2021年度：碧南市消防団【今回受彰】



「まとい」

高さ：210cm
金箔、銀箔、漆塗り

2 本年度の受表彰消防団（碧南市を除く）

北上市（岩手県）、新宿（東京都）、毛呂山町（埼玉県）、
古河市（茨城県）、穴水町（石川県）、東近江市（滋賀県）、
御坊市（和歌山県）、禰原町（高知県）、阿久根市（鹿児島県）

参考 「まとい」

- ・「まとい（纏）」とは、江戸時代に町火消の各組が用いた旗印の一種で、組により様々な意匠が凝らされている。
- ・当時の火災現場では、体力・威勢に優れた「まとい持ち」が屋根に上がって「まとい」を掲げ、消火活動の目印とするとともに、仲間の士気を鼓舞した。